

祝第一回日本気功療術師養成講座の成功並びに
各先生及び友人と諸學員に感謝の言葉

何10年前から気功療法を使い、患者さんに施術して以来、毎月欠かさず8時間の修練の他、常に夢の中でも気功修練に取りつかれ、更に患者さんの対応療法を考えてきました。

ここ10年の間、私はすべての疾病に対し自信をもってきましたが、近年、繰り返し修練と研究のすえ、気がついたことがあります。人は生存中、有害物質を吸い続けており、病と戦う環境におかされていること。この現実には誰も変える事が出来ないのです。私は毎日苦難に耐えて修練してきましたが、人体のバランスを正し、生命力を強化させて、病因を絶つことが出来ないであろうかと思い、日本気功療術師養成学院を設立し、この第一期日本気功療術師養成講座を開校しました。今回の気功療術師養成講座の期間中、私が感動した人々や出来事が数多くありました。ここで皆様に心より感謝致します。

人間の色々な情感の中で、感動を得ることは大変幸せであります。今日も先生方や學員達に深く感動させられました。

短い3ヶ月の養成講座でありましたが、39回の集中授業と修練、20数種類の私伝気功法及び療法の学習は並ならぬ難しさや辛さがあった事でしょう。しかし、皆様は諦めず最後まで続けてこられました。大勢の學員の中には、会社の社長、芸術家、漢方医、鍼灸師、学者、理学博士、医師等々、また20数年色々な気功を修得した気功師、高名な太極拳名人もいました。また何人かの癌患者の方、各種慢性病患者の方や、そして毎回新幹線を利用してこられた遠方の方がおられました。皆様の中で最高齢者は86才で、70才以上の方も10名以上いました。当然20代、30代の方もいました。

残暑厳しい9月から寒さが増す11月迄、毎回の授業で実践修練の立ち姿で2時間以上も続くことがありましたが、誰も悲鳴をあげることなく、最初から最後まで真面目に取り組んでいました。最初、大多数の人は10分で疲れを感じていましたが、3ヶ月後、養成講座の進展により、個人差はありますが、体質と生命力が増強されて、ほとんどの學員達は2時間から2時間半以上は出来る様になりました。これは本質で説明しますと、10分から始めて、120分以上持続することが出来るのは、皆様の体質が徐々に強化されて、人体生命力が大幅に強められたことこの有力な証明です。この状況を見るにつれ、主任講師の自分にとって常にもっと細心に指導して、皆様の学習の情熱に応え、皆様が確実に学んだことにより人体免疫力を高められ、健康化の気功療法をマスターして体のバランスを保ち、人体生命力の増強効果を得られる様にとまってまいりました。この度、皆様のお陰で第一回の講座が円満に修了致しました。

ここにて、中国養生法普及会会長王廷娟先生、王気功事務所代表王博陽先生、NPO法人気功文化センター理事長劉超先生、日華堂中医整体名家伍晏徹先生、TECHNIGAL、(株)フジックス須藤修一社長、某学校法人理事王豊先生、SMILE BODY STUDIO 代表櫻木五美先生など、各位先生方のご友人、最後まで毎週お見えになり、感謝致します。同時にお忙しい中、現場で励まし、支持を頂きましたNPO法人医学気功研究学員長山田千鶴子先生、日中武術交流協会会長常松勝先生、中国伝統武功会長劉湘穂先生、中国気功武術会会長李志明先生、在日中国気功太極拳協会会長談衛東先生、漢方名医鐘良辰先生、中国民族舞著名舞踏家鐘雪先生、全日本気功師会会長張永祥先生、等の友人と先生方に感謝申し上げます。又、日本赤十字大学名誉教授川島先生より祝賀の花束を頂き、元全国知事会会長梶原先生からは気功療術師養成学院の発展の為に企画、助言を頂き御礼申し上げます。又、授業の合間に全課程の教材DVDを作成して頂きました渡辺市雄様、協力編集の品田直明様、永井勝重様、石田靖佳様、受付の山田嘉子様、石塚秋音様、藍健吉様、翻訳の范秀菊様の方々に御礼申し上げます。

第一回日本療術師養成講座は皆様の協力と支持によって、成功を収める事が出来ました。歳月が流れでも、皆様の友情を心に刻み永遠に忘れません。皆様の心身の健康と安らぎをお祈り致します。約90日の訓練課程で、参加者の体は以前よりも強くなり、大多数の人は外気を発することが出来、自分や他人に施術もできる様になりました。更に気功療法は体育運動の様に人体に対抗して力を駆使するものではないことを理解して、理想化した宗教行為でもないこと、気功療法は平均的にバランス良く人体生命のエネルギーを増加させ、人体を自発的に改造進化させる技術であります。そして、人体開発に使う第二潜在能力系統、肉体と意識の技術も含みます。要するに、養成講座の第一段から第八段の課程は人体が宇宙に向かって溶け込む関門であります。私はしっかりと養成講座の学員達と約束できることは、皆様が練功の要求に沿って練習すれば各自の生命力の持続向上ができ、今後何十年も健康維持の保障が出来ます。

“命は我にあり、天にあらず” 必ず自由自在に自分の体をコントロール出来る様になります。

最後に今一度、先生方、友人達、学員達に感謝致します。

全日本気功療術師養成学院
主任講師 梁蔭全